

会議議事録（要旨）

1	会議名	令和4年度 第1回 長岡市地域公共交通協議会
2	開催日時	令和4年6月24日(金曜日) 午前10時00分から
3	開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス 3階 301会議室
4	出席者名	若月会長、佐野副会長、塩入委員、高橋委員、小川委員、瀧澤委員、田中委員、松木委員、中川委員(代理：大石様)、山本委員、中山(精)委員、島谷委員、高木委員(代理：小林様)、小林委員 【欠席】 吉田委員、玉巻委員
5	議決事項	(1) 令和3年度事業報告及び令和3年度歳入歳出決算報告 (2) 令和4年度歳入歳出予算の変更について (3) 和島・寺泊地域におけるデマンド型乗合タクシーについて (4) 「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金」計画書について
6	協議事項	(1) 長岡市地域公共交通計画の策定業務について (2) 栃尾地域における代替交通の検討について (3) 生活交通の利用状況について (4) 令和4年度事業内容について
7	協議結果の概要	・議決事項(1)～(4)について承認された。
8	審議の内容	
	【その他】	委員の交代について
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本旅客鉄道株式会社新潟支社の三本委員が吉田委員と交代。 ・国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所の長谷川委員が瀧澤委員と交代。 ・新潟県警察本部交通部の久須美委員が中川委員と交代。
	【議決事項】	(1) 令和3年度事業報告及び令和3年度歳入歳出決算報告
	事務局	資料に基づき、議決事項(1)を説明。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・会計監査を行い、歳入・歳出に関する帳簿並びに書類等は、いずれも適正に処理されていたことを確認した。 (質疑応答なし)
	会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(1)を承認してよいか。 (承認された)
	【議決事項】	(2) 令和4年度歳入歳出予算の変更について

事務局	資料に基づき、議決事項(2)を説明。 (質疑応答なし)
会長	・議決事項(2)を承認してよいか。 (承認された)
【議決事項】	(3) 和島・寺泊地域におけるデマンド型乗合タクシーについて
事務局	資料に基づき、議決事項(3)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長	・統合の前後における収支率や需要予測はどうか。
事務局	・10月から翌年3月までの半年間における収支率は、和島地域で約3%、寺泊地域で約8%である。統合後について具体的な数字は出していないが、統合することによって効率化を図ることができる。 ・寺泊地域では需要が高く、和島地域では稼働率が低い状況であるが、エリアが広がることによって利用が増えると考えている。
副会長	・費用はどのくらい増えるのか。
事務局	・現在の運行と同等額で設定している。また、国庫補助金の交付により、市の財政負担を減らすことを想定している。
副会長	・国庫補助金を考えなければ同等額で、国庫補助金が入ってくると市の負担が減るということでよいか。
事務局	・その通りである。また、今回の統合で運行時間の拡大を予定している。
副会長	・運行時間を拡大するが、便数は変わらないので費用は同等なのか。
事務局	・その通りである。運行事業者の調整により、2台で効率化を図りながら運行できるためである。
会長	・議決事項(3)を承認してよいか。

	(承認された)
【議決事項】	(4)「地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金」計画書について
事務局	資料に基づき、議決事項(4)を説明。 (以下、質疑応答)
委員	・地域内フィーダー系統との結節点である与板仲町バス停について、今後の整備の予定はあるか。
事務局	・現時点では、待合所の整備等は考えていない。
委員	・結節点を整備し、乗り継いでいくことが、今後バス事業者が生き残ることにつながり、地域に貢献する部分でもあるので、それを踏まえた整備を考えてもらえるとありがたい。
会長	・議決事項(4)を承認してよいか。
	(承認された)
【協議事項】	(1) 長岡市地域公共交通計画の策定業務について
事務局	資料に基づき、協議事項(1)を説明。 (質疑応答なし)
【協議事項】	(2) 栃尾地域における代替交通の検討について
事務局	資料に基づき、協議事項(2)を説明。 (質疑応答なし)
【協議事項】	(3) 生活交通の利用状況について
事務局	資料に基づき、協議事項(3)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長	・法末線にどのくらいの費用がかかっているのか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・一運行あたり普通タクシーで3,750円、ジャンボタクシーで4,750円、そこに1人200円の運賃収入分を差し引いた金額を長岡市が補助している。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー券を差し上げた方が効率的ではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・待機料が発生しないため、そこまで費用が嵩んでいるとは考えていない。また、利用者が減少している点については課題として捉え、運行の効率化などを検討していきたい。
【協議事項】	(4) 令和4年度事業内容について
事務局	資料に基づき、協議事項(4)を説明。 (質疑応答なし)
【その他】	新型コロナウイルスワクチン接種高齢者移動支援事業について (以下、全体意見)
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ1年、公共交通の廃止等で自ら公共交通を利用できない人が増えてきており、これらの人たちをどう救っていくかが課題であると感じている。一方で、どこまでが公共交通なのか、どこまでが福祉なのか悩んでいる。 ・栃尾地域では、車いす利用者など自ら乗り降りできない人も徐々に増えてきている。交通弱者を救うために公共交通と福祉運送をどう棲み分けられるのか考える必要がある。 ・AIを使った配車システム「ゴイッショ」というものがあり、デイサービス等で行っている送迎を社会福祉協議会等にまとめ、効率の良い運行となるようAIで配車・送迎するシステムである。また、空いている時間には通院や買い物の移動支援にも活用しようとしている。これを長岡市でも導入できないか注目している。
【その他】	路線バスキャッシュレス決済実証実験の実績について (以下、全体意見)
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ICカードについては、現在くるりんと県内高速バスに導入している。 ・コロナ禍の中でICカード利用率が伸びなかった原因について整理しているが、Suicaについては、モバイルSuicaをもう少し宣伝してもらえるとよいと考えている。モバイルSuicaであればカード決済に対応しており、いつでも決済ができるため、おすすめ

	<p>である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IC カードの導入にあたっては、莫大なコストがかかってくるため、バス事業者だけで導入するには至っていない点をご理解いただきたい。
<p>【その他】</p> <p>委員</p>	<p>補正予算の概要について (以下、全体意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸切バス事業に支援が行き渡っていない実情がある。貸切バスも公共性をもつ移動手段として捉えているため、ぜひ活用してもらいたい。 ・ また、支援金の 6 万円の根拠であるが、燃料高騰対策だけなのか、コロナ支援や路線バスの維持も含まれているのか、目的に興味がある。 ・ 電気バスについて、コスト面からバス事業者のみでの導入は難しく、自治体の支援なしでは導入できないため、今後とも検討してもらいたい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気バスを令和 4 年度中に 2 台購入する予定。国のグリーン化事業として令和 4 年度分補助を申し込んでいるが、今年度は全国で多数の申し込みがあり、決定通知が 7 月にずれ込むと聞いている。中国製のアルファバスを予定しているが、補助金の決定通知があるまで購入申し込みを行ってはならないため、まだ発注していない。今回、支援事業として長岡市からも補助金がいただけるとのことでありがたい。
<p>【その他】</p> <p>委員</p>	<p>その他意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最近の路線バス利用状況 (R4/4/1~R4/5/10 調査) について報告する。 ・ 長岡-寺泊線について、平日往路 (寺泊方面) は与板から先の利用が少なくなっており、寺泊駅まで 2.1 人、栄町 (アメ横付近) まで 1.63 人、その先の大野積まで 0.32 人である。 ・ 長岡-小島谷線について、平日往路 (小島谷方面) は与板から小島谷駅まで 1.76 人、平日復路 (長岡方面) の小島谷駅から与板まで 3.11 人である。 ・ 三条-寺泊線について、寺泊から分水まで、1.60 人、分水から寺泊までが 3.36 人である。 ・ 平均乗車密度が 5 人を切っており、今後の運行について検討する

	<p>必要性が出てきているため、長岡市と協議しながら進めたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー業界の実態について、コロナウイルス感染拡大前の2年前と比較すると、直近の4月から5月は6~7割まで回復した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・和島・寺泊地域デマンド型乗合タクシーについて、遠くの場所まで往復すると1,600円ということで、デマンド型乗合タクシーもお金がかかるという印象を持った。 ・ガソリンが高騰する中、これまでの経費等で賄うことができるのか疑問である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県観光協会ホームページに「たびきち」というブログがあり、長岡地域振興局でも地元のライターを活用して穴場スポットや公共交通の利用方法等を紹介している。第1弾として越路と与板を取り上げており、路線バスの乗り方を紹介し、バス旅の楽しさがわかる内容となっているのでぜひご覧いただきたい。また、こうした周知で需要喚起ができればと考えている。
【その他】	<p>今後のスケジュールについて</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回協議会は8月を予定している。 <p style="text-align: right;">(以上)</p>

■ 協議会の様子

